

台湾国立嘉義大学－徳島大学 国際交流会

International Exchange Meeting between NCYU and Tokushima University



日時:2025年10月31日(金) 13:30~16:40

会場:共通講義棟K棟6階大会議室



プログラム

- 開会の辞
山本圭(徳島大学生物資源産業学部・教授)
生物資源産業学部学部長挨拶 服部武文(徳島大学生物資源産業学部・学部長)
- 国立嘉義大学生命科学院紹介 13:40-14:00
Introduction of College of Life Sciences, National Chiayi University
Hsin-I Chang 張心怡(生命科学院副院長)
- 基調講演1 14:00-14:30
Therapeutic drug and biomarker study in bladder cancer
Yi-Wen Liu 劉怡文 教授
基調講演2 14:30-15:00
Inhalable dry powder formulations, characterization,
and bioactivity analysis of loquat leaves
Hsin-I Chang 張心怡 教授
- ポスター発表交流会 15:15-16:15
Poster session Students/Staff 学生/教職員
- 国際交流に向けての討論 16:15-16:35
Discussion and communication
- 閉会の辞 田端厚之(徳島大学生物資源産業学部・教授)



2025年4月、国立嘉義大学と徳島大学は大学間国際交流協定を締結しました。国立嘉義大学の前身である嘉義農林学校は、1931年の甲子園大会で準優勝を果たし、台湾野球発祥の地として広く知られています。日本との関係も古く、友好の歴史を重ねてきた地域です。

このたび、国立嘉義大学生命科学院と徳島大学生物資源産業学部との国際交流会を開催いたします。国立嘉義大学からは張副院長、劉教授、および大学院生2名をお迎えし、基調講演と学生/教職員を中心としたポスター発表会を実施いたします。学会等で使用された英文のポスターをお持ちの方は、是非ご持参ください。ご持参頂ける場合は、10月30日までに山本宛にご連絡頂けると幸いです。教職員・学生の皆さまのご参加を心よりお待ち申し上げます。

お問い合わせ:

徳島大学生物資源産業学部・応用生命コース・山本圭(kei@tokushima-u.ac.jp)